

ハンドボール



(財) 日本ハンドボール協会公式記録用紙

No. 19

No. D① (16名用)

スロオフトーム三重県

A	佐賀県	三重県	B
---	-----	-----	---

30	16	10	21
14	11		
7m TC			

大会名	第67回国民体育大会 岩手県大会		
開催年	10月5日(金)	場所	桜丘体育館
種別	成年	男	第1回戦 準決 決 リーグ

A	佐賀県		警告	退場	失追	チームタイムアウト	
	前半	後半				前半	後半
役員A	元島 邦彦					27	02
役員B	谷川 一希					22	29
役員C	倉本 明徳					得点	
役員D	長尾 相氏					前半	後半
1	松野 雅之						
2	中島 嘉之彦					正	T
3	西端 利彦						
4	石黒 持之					正	
5	松信 虎平						
6	村上 秀行						
7	藤山 士郎						
8	柳 正						
9	鈴木 清						
10	湖道 達彦						
11	上田 宏紀						
12	下野 隆雄						
合計						16	14

B	三重県		警告	退場	失追	チームタイムアウト	
	前半	後半				前半	後半
役員A	中村 俊介					8	21
役員B	橋本 行弘					14	37
役員C	柳本 幸一					得点	
役員D	高木 永士					前半	後半
1	大畑 俊輔						
2	長谷川 聖						
3	藤見 拓						
4	柳本 義文						
5	河瀬 博						
6	川田 寛明						
7	齋藤 泰貴						
8	伊藤 恒太郎						
9	大井 昌						
10	青山 翼						
11	野嶋 智洋						
12	瀬元 大輝						
合計						10	11

A	前半		B		A	後半		B	
	得点	時間	得点	結果		得点	時間	得点	結果
	0	25	1	6	7	17	0	24	
	1	48	2	11		0	57	11	3
	2	00	W	6	6	18	1	29	
2	1	2	26		11	19	2	02	
4	2	3	02		7	20	4	11	
4	3	4	18			4	41	12	5
11	W	4	50		8	0	21	6	04
2	4	5	41		2	22	7	12	
9	5	6	50		8	0	23	9	13
10	W	7	31		8	0	23	9	10
9	6	8	12		9	5	2	14	6
	8	21		Ⓜ	7	24	10	23	
2	7	9	51			12	34	15	7
4	8	10	48			12	40		17
4	9	12	15		4	13	22	16	6
2	10	13	15		2	25	13	39	
	14	00	3	8		14	37		Ⓜ
2	11	14	12			14	59	17	12
4	W	14	31	4		16	22		3
	17	12	8	7		18	15	18	10
9	12	17	22		8	0	26	19	09
	18	19	6	5	6	27	19	50	
	19	20	7	6	10	28	20	35	
5	13	19	29	5	6	29	21	33	
	21	02	W	8	Ⓜ	22	29		
	21	38		Ⓜ	7	30	24	40	
6	14	23	26			26	20	19	6
5	5	25	00	8	10	27	52	20	6
7	15	25	57			27	13	21	5
Ⓜ	27	02			Ⓜ	29	29		
7	16	27	17			30		27	
	28	28	9	11					
	29	09	10	3					
	16		10						

特記事項

タイムキーパー 尾関 俊紀 スコアラー 飯島 聖一
 マッチバイサイン 柳本 行弘 審判員 サイン 橋本 幸一
 サイン 柳本 義文 審判員 サイン 柳本 義文

ハンドボール No. 20 の訂正です。

ぎふ清流国体ハンドボール競技

結果報告

No. 58

大会名	第67回 国民体育大会 ハンドボール競技				
競技日	10月5日 (金)	試合記号	D①	回戦	1
種別	成年男子	会場	飛騨市桜ヶ丘体育館		
A (都道府県名)			B (都道府県名)		
佐賀県			三重県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
30	16	前半	10	21	
	14	後半	11		
		第1延長 (前半)			
		第1延長 (後半)			
		第2延長 (前半)			
		第2延長 (後半)			
		7mTC			

【 戦 評 】

記載者氏名 吉安 秀光

昨年の国体では優勝した佐賀県と5位の三重県との対戦。三重県のスローオフで試合開始。三重県は6番竹田と11番野嶋のミドルシュートで連続2得点。一方佐賀県は立上がり硬さが見られたものの、2番中畠のステップシュートを皮切りに4番石黒のミドルシュート、9番鈴木の速攻などで連続6得点で6対2とする。三重県は流れを変えようとタイムアウトを取るが、5番河瀬のポストシュートや6番竹田のミドルシュートを佐賀県キーパー下野の好セーブに得点できず。佐賀県は2番中畠、4番石黒のミドルやステップシュートが決まり、中盤で10対2とリードする。三重県は佐賀県4-2の硬いディフェンスに苦戦していたが、8番伊藤、6番竹田、7番齋藤のミドルシュートが決まり出し、前半を16対10と佐賀県リードで終了。後半、佐賀県7番の藤山のミドルシュート、11番上田のサイドシュートなど、多彩な攻撃とスピードでリードを広げる。三重県は佐賀県のスピードに退場者を多く出す守りで流れがつかめない、5番の河瀬のポストシュート、7番齋藤のロングシュートで応戦するも、佐賀県のリードは続く。佐賀県は中盤以降も8番柳の7メートルスロー、6番村上の速攻で得点を重ね、日本リーグチームの選手で固めた佐賀県が実力を見せ、30対21で佐賀県が準々決勝に駒を進めた。